

瀬田川プランクトン調査結果速報

～ 第28報 ～

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当
平成15年10月14日

1. 最も数が多かった種類（優占種）

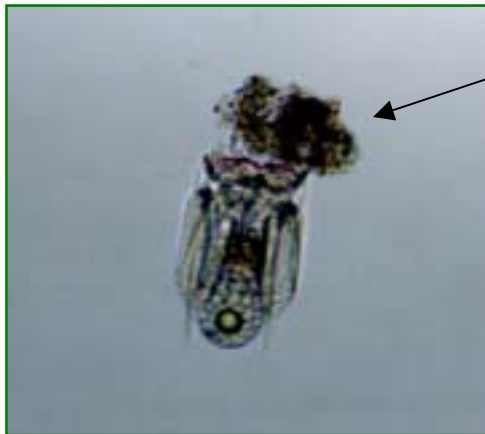
植物プランクトン第1優占種



Cryptomonas sp.
(クリプトモナス)
褐色鞭毛藻綱

体は長楕円であり、頂端は少しへこんで消化道を形成している。等長の2本の鞭毛を持つ。通常2個の大きな葉緑体を持ち、その色は黄色、褐色、赤色、赤褐色などさまざまである。

動物プランクトン第1優占種



Polyarthra vulgaris
(ハネウデワムシ)
輪虫類

体は四角く、横に鳥の羽状の付属物が4ヶ所付いている。
前部に2本の触角がある。

コメント

植物プランクトン総細胞数は少なかったが、その中で褐色鞭毛藻のクリプトモナスが最も多かった。藍藻の種類はやや増加した。動物プランクトンは、ハネウデワムシが多かった。

2. 見つかった主なプランクトンとその数（個体数）

(1) 動物プランクトン

第 1 優 占 種		個体数 (個体 / l)
輪虫類	<i>Polyarthra vulgaris</i>	60

第 2 優 占 種		個体数 (個体 / l)
甲殻類	Nauplius	40

* 個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

瀬田川植物プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当

(2) 植物プランクトン

平成15年10月14日

第28報

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Microcystis wesenbergii</i> *	1		
(藍) <i>Microcystis novacekii</i> *	2		
(藍) <i>Aphanocapsa elachista</i> var. <i>conferta</i> *	10		
(藍) <i>Aphanothece clathrata</i> *	10		
(藍) <i>Anabaena spiroides</i> var. <i>crassa</i> *	1		
(黄鞭) <i>Dinobryon sertularia</i>	32		
(珪) <i>Stephanodiscus carconensis</i> var. <i>pusilla</i>	20		
(珪) <i>Nitzschia</i> sp.	10		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	100		
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	90		
(藍) 藍藻綱	24	8.7	27.5
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	32	11.6	24.2
(珪) 珪藻綱	30	10.9	3.1
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	190	68.8	45.2
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	0	0.0	0.0
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総 細 胞 数	276	総体積 (μm^3)	4.10E+05
種 類 数	10		

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は が第1優占種、 が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。